

健康のひろば

院内報

2007. 10 月号

ホームページ <http://www.kakegawa-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院



万が一に備えて 防災訓練

9月12日(水)、院内での万が一の火災を想定した、消防防災訓練が行われました。出火を想定した通報や初期消火、患者様の避難誘導の方法やルートの確認をしました。あわせて救助袋を使った避難訓練、消火栓による放水も経験しました。



C・O・N・T・E・N・T・S

② ものわすれ外来って?

- ③ 病院祭り開催
ごみの持ち帰りにご協力を
病院の概況
人事異動

④ ナースキャップ

● 助産師・看護師募集中!

詳しくは、管理課 庶務係 ☎0537-22-6211まで

あなたの家族や大切な人が「認知症」かも?と思ったら、あなたはどうします?

「あれっ?」と思ったら
ためらわず医師に
相談してみましよう!

今回は、神経内科の本多先生にお話しを伺いました。



1 「認知症」って?

最近、テレビや映画、新聞などで、「認知症」という言葉をよく耳にされると思います。現在、日本には約160万人の「認知症」の人がいるとされています。では認知症って?と聞かれると、まだまだ正しく理解されている方は少ないようです。そこでこの場を借りて、「もの忘れ外来」について少しお話しさせてもらうことにしました。

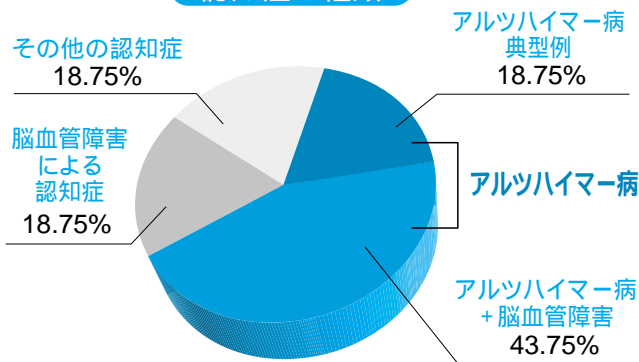
「認知症」とは、れっきとした病気であり、定義は「正常な脳機能の発達後、何らかの原因により持続的な認知機能に障害が起き、その結果、日常的社会的な生活・対人

関係が障害されている状態」というものです。

つまり、ある時期まではごく普通の生活をしていたのに、なぜだか以前のように社会生活を送れなくなった人のことを指します。(ここで気をつけて欲しいのは、先天的・生まれつき・脳の障害がある人のことは「認知症」には含まれません、認知症とは区別されていることです)。「歳だからしかたがない」、「もうろくした」と放置すると悪化することもあります。

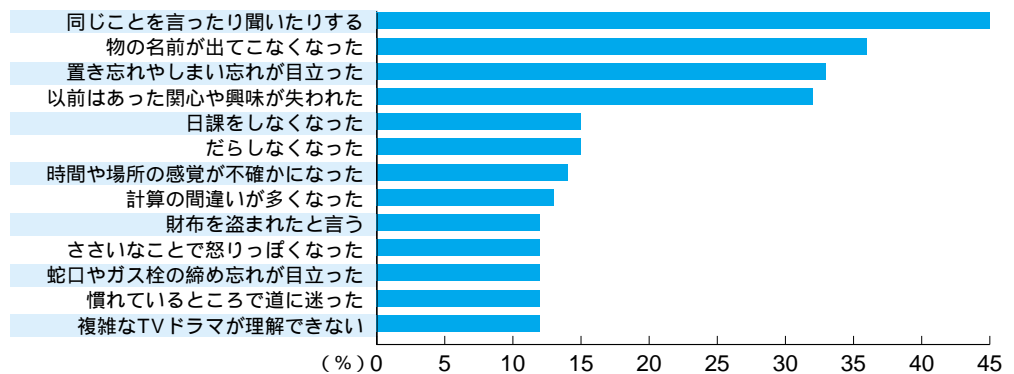
「もの忘れ外来」とは、認知症の原因を調べることによって、原因によっては治るものや、早期に発見、対処することで症状の進行を遅らせることができるものなどを鑑別し、ご家族・患者様と共に

認知症の種類



「認知症」に正しく向き合っている科なのです。

家族が気づいた認知症の初発症状



2 2 注意? どんな症状に

右のグラフは、東京都が1996年に発表したものです。大切なのは、このような日常の変化を見逃さない、ということです。

「病院祭り」を開催します!

秋の1日、病院を開放し、自由に訪れていただき、当院に対する皆様のご理解を一層深めてください。

と き 平成19年10月14日(日) 10:00~15:00
と ころ 掛川市立総合病院内
内 容 (案)パネル展示・ステージイベント・院内見学ツアー・体験コーナーなどを予定しています
 入場無料
問 掛川市立総合病院
 地域連携室 ☎22-6211 (代表)

病院の概況 (8月)

区 分		人 数 [名]	前月対比[名]	
患 者 数	外 来	延 べ	22,160	1,612
		1日平均	963	-15
	入 院	延 べ	12,098	796
		1日平均	390	25
赤 ち ゃ ん 生 誕	男 の 子	23	9	
	女 の 子	15	1	
	計	38	10	
人 間 ド ッ ク 受 診	1泊2日コース	10	-10	
	日帰りコース	延 べ	766	93
		1日平均	33	1
	脳ドック	4	-1	
計		780	82	

◆お願ひします
採用職員
 ◆看護師(9/1付)
 大久保久子 病棟4階西
 ◆非常勤看護師(9/1付)
 稲垣洋子 手術中材室

◆ありがとうございます
退職職員
 ◆非常勤放射線技師(9/1付)
 佐藤紀子 放射線室
 ◆看護師(8/31付)
 出野みどり 病棟2階東

掛川市では「ごみ減量大作戦」を行っており、当院もごみの減量を進めています。
 お見舞い・ご面会時のごみは、お持ち帰りいただき、ごみ減量へのご理解とご協力をお願いいたします。

ごみ箱も平成19年10月以降、順次撤去させていただきます。
 ご協力をお願い申し上げます。

ごみのお持ち帰りにご協力願ひます

3 検査って何をするの?

画像診断、心理テスト、血液検査などを「ものわすれ外来」で行いますが、何より大切に、重点を置いていることは、患者様・ご家族の方のお話しを詳しく聞かせてもらうことです。ですから必ずご家族や友人同伴の受診をお願いしています。

当然、時間もかかります。予約をしていただくのは、一人ひとりの患者様をなにより大切に考えて

4 認知症についてもっと知りたい

いるからなのです。また画像診断では「VSRAD」という最新の解析技術でアルツハイマー病の早期発見にも努めています。

今では、認知症に関する情報や相談窓口はたくさんあります。参考までに掲載しておきますので、お役に立ててくださればと思います。

介護支えあい相談

(厚生労働省助成事業)

☎0120-070-608 (土日を除く10時~15時)

(社)認知症の人と家族の会

(旧呆け老人をかかえる家族の会)(日本アルツハイマー病協会)

<http://www.alzheimer.or.jp>

ばけ電話相談110番

☎0120-294-456 (土日を除く10時~15時)

「認知症を知るホームページ」

e-65.net

イー ローゴ

<http://www.e-65.net>

ものわすれ外来では、少しでも患者様やご家族の味方になれば、と考えています。「ものわすれ外来」は、診断がつけばそれでおしまい、という科ではありません。診断がついてからが大切なのです。

「あれっ?」と思ったら、ものわすれ外来の扉をたたいてください。いつでも心の耳を傾けて患者様をお待ちしております。

看護部
だより

ナースキャッツ

No.5

ヘルパー研修 笑って プラス思考でGO!

9/6

貧乏神を追い払え!というタイトルで、講演をされる貧乏神神社三倉分社の田辺哲祭主に当院のヘルパーを対象に9月6日講演をしていただきました。

先生は台風9号の暴風雨の中、仕事のきれいなブルーの装束をまとい、神社グッズ一式を持参されての熱演でした。お話は先生のやる気を持った、前向きな生き方の話で、面白おかしく、みんなの心を捉えるものでした。ヘルパーさんの仕事は大変ですが、プラス思考で考えること。先生のやる気に心の元気を取り戻したような講演でした。



講話後、グループワーク



田辺哲祭主

朝比奈君の

「驚き」の連続

救急日記

朝比奈 隼

この夏は、母親に救急外来でバイトをしないかと勧められ、特に考えずに引き受けた。

自分の中のイメージでは『年中24時間やっている救急車の来る所』程の考え方しかしておらず、現場を見て啞然とした。先ず、医師が3人に看護師が3人という少なさに驚いたが、それ以上に老若男女が腹痛や発熱で診察に来ることに驚いた。それらを甘く見てはいけないのだろうが、主に救急車の処置に集中できる所だと思っていた。

看護師さん達の手の良さに何も出来ず、役立っているだろうかと思安になったが、後日母親に助かったようだと言を聞き、嬉しく思った。そして貴重な体験をさせてもらったことを嬉しく思った。



人手不足の救急外来の助っ人として、今年8月からアルバイトをお願いしました。医療機器の学校に通っているとはいえ、実際の現場では大変なこともあったようです。ありがとうございました。



救急外来にて